

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	富士宮市宮万野住宅建設工事D棟	階数	地上5階
建設地	静岡県富士宮市万野原新田字机島	構造	RC造
用途地域	法22条地域	平均居住人員	90人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年10月 予定	評価の実施日	2021年2月2日
敷地面積	3,738 m ²	作成者	株式会社アルファ設計
建築面積	706 m ²	確認日	
延床面積	2,883 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.1

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
周辺環境を壊さず、より良い環境となよう全体計画を行った。 室内環境の向上、更新制の向上にも努めた。		0
Q1 室内環境 UA値0.68 ηAC1.4	Q2 サービス性能 二重床の採用や、AC用インサート、スリーブを採用することで、設備更新等に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 外構計画の中で極力緑地を設けた。
LR1 エネルギー 住宅性能評価断熱等性能等級4。 BEI=0.8	LR2 資源・マテリアル 断熱材にODP=0のポリイソシアヌレートフォームを使用。	LR3 敷地外環境 CO ₂ 排出率72% 光害対策ガイドラインを元に屋外照明の計画を行った。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される